

特徴：

- ・ 使用が簡単
- ・ 短い処理時間
- ・ 真空レベル
- ・ 内蔵型発電機
- ・ プロセス制御
- ・ 目視可能なプラズマプロセス
- ・ 処理結果は量産設備へ移行可能

VacuLAB-X

ラボ試験および少量生産向け卓上型真空装置



Tantec の VacuLAB-X は、本格的な VacuTEC 装置を小型化したものです。本 VacuLAB-X は小規模試験に適用でき、ユーザーはすべてのパラメータを完全に制御できます。VacuLAB-X の使用によって得られた結果は、本格的な VacuTEC 装置に簡単に移行できます。

VacuLAB-X は、VacuTEC 生産装置を特別に小型化して設計したものです。コンパクトなため、VacuLAB-X は複数の部署間で簡単に移動でき、様々なテストや検査のほか、少量生産バッチにも使用できます。

統合型の Pro-face 製パネルを利用し、簡単にプロセスを制御・監視できます。すべてのプロセスパラメータは本パネルに表示されます。

VacuLAB-X は標準的なセラミック絶縁電極を採用しているため、本装置で実施したテストは、VacuTEC を利用して大規模生産に移行できます。

VacuLAB-X にはヒンジ付きドアと検査窓が標準装備され、ユーザーは処理プロセス全体を通じてプラズマ放電を監視できます。

国内販売代理店
株式会社第一メカテック
埼玉県川口市領家 5-8-6
TEL:048-222-1730
メールアドレス: materials@dmf.co.jp

タンテック本社
Tantec A/S
Industrivej 6
DK-6640 Lunderskov
(+45) 7558 5822

タンテック米国:
(+1) 630-351-1320

タンテック米国/カリフォルニア
(+1) 714-729-3499

メール: sales@tantec.com

ウェブ: www.tantec.com

使用が簡単

複数の部署におけるテストや、様々な部品またはプロジェクト間での移動が可能です。装置は、主電源に接続するだけ利用できます。

短い処理時間

高い出力効果により、材料に応じて 10~180 秒で処理できます。

真空レベル

本装置は、1~4 mbar の真空レベルで作動します。

内蔵型発電機

完全統合型の特別な 300 W 発電機はタッチパネルから制御できます。

プロセス制御

組み込まれている Pro-face 製パネルと統合型 PLC 装置を利用して、処理プロセスを制御・監視できます。

目視可能なプラズマプロセス

金属製ドアには検査用の窓が付いています。

処理結果は量産設備へ移行可能

同一コンセプトを採用しているため、本格的な生産装置へ処理条件の移行が簡単です。

技術仕様	VacuLAB-X プラズマトリーター
主電圧および周波数	AC230 V、50/60 Hz
出力電圧／プラズマ出力	最大 400 Vp／最大 2000 W
電源	完全統合型 Tantec X-Lab
真空レベル	1~4 mbar
プラズマ処理時間（一般）	10~180 秒（材料によって異なる）
プラズマ電極システム	セラミック
処理可能な材料	小型部品、ポリマー、金属、半導体
寸法（L×W×H）（mm）	600×410×340
重量（kg）	36
チャンバー有効寸法（L×W×H）（mm）	120×180×55
準拠規制	CE — RoHS — WEEE